

近代岡山の先人たち

郷土岡山の歴史・伝統・文化を学び、郷土を大切に思う心を育てることは大切です。岡山県立博物館では、企画展「近代岡山の先人たち」を平成23年2月17日(木)～3月21日(月・祝)に開催します。(青字は展覧会関連行事)

中四国地方初の女学校創設 福西 志計子 (ふくにししげこ)



福西 志計子
刺繍作品
(県立高梁高等学校)

高梁市出身。
弘化4(1847)～明治31(1898)。山田方谷に学び、キリスト教を信仰し、女子中等教育のために順正女学校を創設。

ジャーナリストであり実業家 岸田 吟香 (きしだぎんこう)



引札「精錡水」
(岡山県立博物館)

美咲町出身。
天保4(1833)～明治38(1905)。「海外新聞」「横浜新報」を発行、目薬「精錡水」の製造販売、「訓盲院」設立にも尽力した。

吟香さんのたまごかけごはんを味わおう!

郵便事業の育ての親 坂野 鉄次郎 (さかのてつじろう)



大礼服
(郵政記念館
[通信博物館])

岡山市出身。
明治6(1873)～昭和27(1952)。郵便集配の仕組みや年賀郵便の特別取扱など現在の郵便業務につながる制度を整備。

錦莞菴(きんかんえん)創始者 磯崎 眠亀 (いそざきみんき)



錦莞菴
牡丹唐獅子文(緑地)
(岡山県立博物館)

倉敷市出身。
天保5(1834)～明治41(1908)。岡山県特産のイ草で美しい模様を織り込んだ錦莞菴を發明。錦莞菴は明治時代の重要な輸出品。

ミニ機で花ござ織りを体験しよう!

日本初の純国産自動車製造 山羽 虎夫 (やまぼとらお)



山羽式蒸気自動車
(模型)
(トヨタ博物館)

岡山市出身。
明治7(1874)～昭和32(1957)。日本初の純国産自動車「山羽式蒸気自動車」を製造し、岡山～三幡間を走行した電気技師であり發明家。

山羽式蒸気自動車(模型)がやってくる!

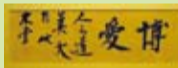
日本の原子物理学の父 仁科 芳雄 (にしなよしお)



図工の時間の作品
(15才頃)
(仁科会館)

里庄町出身。
明治23(1890)～昭和26(1951)。生涯を物理学の研究に捧げ、ノーベル賞受賞者、湯川・朝永両博士など後進の指導も熱心に行った。

岡山県初の内閣総理大臣 犬養 毅(木堂) (いぬかい つよし(ぼどう))



扁額「博愛」
(犬養木堂記念館)

岡山市出身。
安政2(1855)～昭和7(1932)。新聞記者を経て、通信大臣、文部大臣を務め、岡山県初の内閣総理大臣に就任。5・15事件で凶弾に倒れ死去。

日本女子初のオリンピックメダリスト 人見 絹枝 (ひとみ きぬえ)



アムステルダム
オリンピック銀メダル
(個人)

岡山市出身。
明治40(1907)～昭和6(1931)。体育教師を経て新聞記者に。陸上競技選手としても活躍し第9回アムステルダムオリンピック(女子800m)銀メダル獲得。

今年で10回目!!

11月1日は「おかやま教育の日」です!

11月1日～7日「おかやま教育週間」

啓発標語

みんなで学んで
かがやく未来

(平成13年度制定)

「おかやま教育の日」は、県民の皆様にご教育に対する理解と関心を高めていただき、学校教育や生涯学習など、教育の振興気運を盛り上げていくために、全国に先駆けて平成13年6月に県の条例で定めたものです。「おかやま教育の日」をきっかけとして、学校・地域等で実施される様々な関連事業に参加し、これからの教育についてみんなで考えていきましょう。

シンボルマーク



「晴れの国おかやま」をイメージする太陽をモチーフに、岡山の「O」と、明るく元気な個性が光る岡山の教育を表現しました。
(平成15年度制定)

平成22年度も、県下全域の市町村や学校、各種団体等において、教育について考えたり、学習や発表をしたり、地域との交流を行ったり、様々な取組が計画されています。

詳しくは岡山県教育庁総務課のホームページをご覧ください。

おかやま教育の日 で 検索